

2006年度

コミュニティ ユースサークル 助成事業

募集
期間

2006年5月1日(月)
～5月31日(水)



地域の活動に取り組む 若者たちを応援します

この事業は、各地域で活動している青年がリーダーとなって、自分たちの成長や地域活動への貢献、青年や子どもたちを対象とした自主的な活動等、青年の相互交流と豊かな人権感覚を身につけることを目的として活動を行っている団体(グループ・サークル)等を応援します。

申請先・問い合わせ先

〒556-0028
大阪市浪速区久保吉1-6-12 大阪人権センター内
財団法人大阪府人権協会 人権啓発部
電話 06-6568-2983
FAX 06-6568-2985



さいたんほうじん おおさかふじんけんきょうかい
財団法人 大阪府人権協会

募 集 要 項

1. 対象となる団体等

応募の対象となる実施主体(以下、応募団体等)は、次のとおりとします。

- ①地域で青年がリーダーとなって、自主活動を日常的に行っている団体等
- ②これから地域で青年がリーダーとなって自主活動を日常的に行おうとする団体等

2. 対象となる活動

自主活動の推進を目的として、2007年3月1日までの間に行われる、次の活動を対象とします。

- ①人権学習等の人権問題について取り組む活動
- ②福祉(障害者・高齢者等) ボランティア活動
- ③高校生・大学生の中退防止、学業継続活動
- ④子ども(小中学生)との関わり活動
- ⑤祭り、イベント活動
- ⑥文化・スポーツ、音楽活動
- ⑦自然体験、学習活動

3. 対象となる経費

- ①会場費(会場借り上げ料、備品使用料等)
- ②報償費(講師謝礼等)
- ③事務作業経費(切手代、消耗品費等)
- ④印刷費(チラシ等)

4. 助成金の額

事業実施に必要な予算について上限20万円を助成します。

5. 募集事業数

大阪府内の全市町村から4事業程度

6. 申込方法等

①募集期間

2006年5月1日(月)～5月31日(水) 必着

②申込方法

事業計画書に必要事項を記入し、メ切日までに事務局へ郵送(または持参)して下さい。

7. 選定方法及びその結果

①選定方法

- 応募内容の選定は、当協会の「地域青年の人材育成・自立支援事業企画委員会」で書類選考を行った後、面接での選考(事業プレゼンテーション) [6月10日午後]をおこない、決定します。(面接の時間・場所は別途案内を送付します)
- なお、応募が多数あった場合は、①新規性(事業内容または団体)、②継続的な発展性のある事業、などを優先いたします。

②審査結果

審査結果については6月下旬頃に文書をもって通知します。

8. 助成決定団体

- ①対象となった事業については、事業終了後速やかに(2週間以内)に所定の「事業実施報告書」に必要書類を添えて提出していただきます。(必要書類とは、実施した事業の風景・参加者の様子等の写真5枚程度、参加者の感想文数枚、開催にかかわるチラシ等です)
- ②また、次年度の研修(実践交流)等で事業の報告をしていただきます。

2005年度実践団体

行政区	団体名	事業名・内容
松原市	ソフトボールクラブ guts	青年による子どもとのスポーツでの関わり活動 地域コミュニティが失われがちな時代に、ソフトボールを通じて子どもたちに居場所を提供するとともにこれを担う青年活動の活性化をはかる。
大阪市	部落解放同盟 加島支部青年部	第1回加島杯小学生ソフトボール大会 ソフトボールに取り組んでいるチームに広く呼びかけ、小学生ソフトボール大会を行い、交流を深めるとともに、これを担う青年の参加をすすめる。
大阪市	狭山学習サークル	青年人権問題学習事業 インターネットでの差別事件・狭山事件・ハンセン病問題等、様々なかたちで浮き彫りになる人権問題に対して、行動力・発想力を活かして若者が中心に取り組む機会をつくる。
阪南市	NPO法人 子どもNPO はらっぱ	中高青部発信スキー体験交流事業 高校生以上の青年が中心となって実行委員会を組織し、スキー合宿を実施する。ウィンタースポーツを通して、子どもの主体性、協調性、自主性を育み、地域で薄れつつある異年齢の子どもとの交流をはかる。
泉佐野市	泉佐野市 青年団協議会	人権と平和スタディツアーin韓国 結成50周年を契機に「人権を考える青年の集い」の事業の一環として、韓国の部落差別ともいえる「白丁」問題や、独立記念館・統一展望台などを視察し、人権・平和の視点から真の国際交流をすすめる。
豊中市	「蛭」青年サークル	世代間交流「低学年と高齢者」のためのサポート事業 同和問題を含めた人権問題の解決や仲間づくりをめざし、活動を行っている。また、活動を通じて、地域の高齢者や子どもたちとの交流を深める。

2006年度 コミュニティ・ユースサークル助成事業計画書

団体名：

代表者名：

印

団体の概要	(設立の趣旨、主な活動分野・内容等を記入してください)		
連絡先	●住所：	●FAX：	
	●TEL：		
	●Mail：		
	●担当者名：	●住所：	
これまでの主な活動実績(過去1年間の取り組み等)			
実施する事業名			
事業の目的 及び概要			
事業の実施時期	2006年 月 日～ 年 月 日		
具体的な 事業内容	※活動を行う場所()		
事業実施により 期待できる効果			
必要経費 (収入)	項目	金額	備考(額・数等や用途の詳細内容)
	申請額	円	
	参加費	円	
	他の助成金	円	助成団体名： (申請中・決定済)
	合計	円	
必要経費 (支出)	項目	金額	備考(額・数等や用途の詳細内容)
	印刷費	円	
	会場費	円	
	報償費	円	
	事務費	円	
		円	
	合計	円	

個人情報保護について お約束

- 皆様からいただいた名前や連絡先などの個人情報について、次のことをお約束します。
- その1 個人情報は、このコミュニティ・ユースサークル助成事業に関する連絡や書類の送付のみに使います。
 - その2 個人情報は、厳重に保管し、他に漏れないようにします。
 - その3 個人情報は、このコミュニティ・ユースサークル助成事業が終了し、整理ができましたら廃棄します。
 - その4 個人情報について不明な点がありましたら、お問い合わせ下さい。

2006年度 コミュニティ・ユースサークル助成事業計画書 (記入例)

団体名： ○○○青年サークル

代表者名： △ △ △ △ 印

団体の概要	(設立の趣旨、主な活動分野・内容等を記入してください) 地域の青年が集まって、地域のために何か取り組みをはじめようと2000年4月に結成した。 ● 毎月第2、4木曜日の夜に会議を開催。		
連絡先	● 住 所：大阪市浪速区久保吉1-6-12 ● T E L：06-123-4567 ● F A X：左 同 ● M a i l： ● 担当者名：○○○○		
これまでの主な活動実績(過去1年間の取り組み等) 地域には様々な福祉課題があるが、青年を中心とした福祉活動を展開することにより、地域の人々とのつながりを再構築し、地域コミュニティの形成に役立ててきました。 ● 地域内清掃活動(月1回) ● 高齢者の見守り活動(月2～3回程度) ● 地域の小学生～高校生までを集めたイベント活動			
実施する事業名	「青年によるおせち配食サービス事業」		
事業の目的及び概要	一人暮らしの高齢者が多くなっている今、料理を配ることを通して高齢者とのあいさつや会話等で交流を図り、誰もが安心して暮らせる地域のコミュニティ形成の一助として貢献し、地域の若者が地域の福祉課題に関心を持つ機会とする。		
事業の実施時期	2006年6月 ～ 2007年3月		
具体的な事業内容	週1回の青年による配食サービス 時期:2006年6月～2007年1月、場所:青少年会館ほか 参加対象:高校生、大学生、青年 ※主に活動を行う場所(青少年会館及び地域)		
事業実施により期待できる効果	これらの取り組みを通じ、地区内外の福祉に取り組む青年が集まる組織を立ち上げたいと考えています。ボランティアグループ、NPOの立ち上げなど、青年の行動力と創造力を武器に、青年が「実践」の中で「やりがい」と「経験」を得ることができる組織をめざします。		
必要経費(収入)	項目	金額	備考
	申請額	150,000円	大阪府人権協会より
	参加費	10,000円	@400円×25人
	他の助成金	50,000円	助成団体名：○○財団(申請中)
	その他	30,000円	カンパ、自己資金など
	合 計	240,000円	
必要経費(支出)	項目	金額	備考
	印刷費	20,000円	ポスター・ニュース・チラシ、資料印刷費
	会場費	10,000円	会場借上料、備品等使用料
	報償費	50,000円	講師謝金等
	事務費	10,000円	会議費、通信費、消耗品()など
	材料費	50,000円	食材等
	燃料費	100,000円	車両燃料
	合 計	240,000円	